

令和1年度 事業報告書

NPO法人として10周年を終え、設置目的である区民の交流促進と市民活動推進の更なる発展を考え、NEXT10構想の実現に向け、利用者目線での施設運営と川崎市の「希望のシナリオ」と連動した、中間支援組織としての役割を展開しました。

1. 麻生市民交流館やまゆりの運営

1) 支援機能の更なる強化

- ① 運営スタッフの定期募集を9月に実施し、12名が新規加入となりました。
- ② 運営スタッフミーティング開催の日時を工夫し、土曜・日曜・午前・午後の組み合わせで実施し、直近では40名以上の参加をみました。
- ③ イベント機材の計画的投資による充実と「やまゆりテック」による稼働支援を行い、利用者の高度な要望に対応いたしました。
 - ・ 機器の故障等により照明コントローラー・音響ミキサーを買い替えました。
 - ・ 照明用レール・電球の買い増しにより演出バリエーションを増やせました。
 - ・ ロールスクリーンをロールカーテンにし、より大きな投影を可能にしました。
 - ・ 映像ライブラリー用のハードデスクを購入し、運用準備をすすめました。
- ④ 運営業務のICT化を更にバージョンアップし、業務の効率化を図りました。
 - ・ 業務手当支給の機械化を実現しました。
 - ・ 新規Wi-Fiを公開し、同時アクセス30台可能にしました。

2) 顧問制度の導入は実施しませんでした。

3) 利用実績

年度	会議室（回数）		印刷（枚数）		利用者数 （人数）	利用登録 （団体数）
	平日（夜間）	土日祝	製版	印刷		
令和1年	1,223(409)	458	3,683	539,362	19,348	671
平成30年	1,328(442)	502	4,126	652,608	20,270	636
29	1,291(397)	501	4,613	730,577	20,400	659
28	1,222(359)	456	5,357	760,851	22,347	667
27	1,254(379)	458	5,639	865,167	21,963	647
26	1,223(373)	463	5,967	918,786	23,250	619
25	1,089(236)	397	6,908	1,014,658	22,125	596
24	1,016(181)	340	5,405	945,540	21,309	576
23	1,022(158)	359	5,212	952,152	20,813	542

22	946(149)	336	5,074	930,486	20,185	510
21	935(96)	316	5,299	964,275	18,897	466
20	874(118)	149	5,212	802,303	16,821	421

2. 企画事業の展開

企画事業は、麻生区役所との地域課題事業、及び特定非営利活動法人あさお市民活動サポートセンターの自主財源による事業からなります。地域の活性化、持続性、発展性を視点に次の事業を企画し実行しました。

1) 市民活動支援・推進事業

① 「ビバ！あさおの子どもたち」

10月6日（日）に実施し、約500名の入場者（前年150名）があり今回は、子どもむけに活動している団体に特化し、新規な企画もあり、次回企画への参考事例も多く得ることができました。

② 「目指せ！アクティブ・シニア講座」

1月11日（土）より全5回で実施、18名の受講生があり、新しく「いちいち会」として14名にて発足しました。

③ 「市民活動団体発表会」

2月9日（日）に9団体参加で実施し、約80人の入場者があり、参加団体は実技・実演など工夫して発表を行ないました。

2) 交流促進事業

より多くの区民の皆さんに、麻生市民交流館やまゆりに親しんで貰えるように、また、交流の場になるように、次のイベントを開催しました。

① 歌声喫茶（春・秋・冬）

② 歌声酒場

③ 真夏のハワイアン

④ オータムコンサート

⑤ 第7回「やまゆり楽芸会」

⑥ 第13回「新春やまゆり寄席」

⑦ 第9回「やまゆりクラフト展」

⑧ 第10回「区民講師公開講座」

⑨ やまゆりフリーマーケット

⑩ ワードとエクセル表計算塾

3) 後援事業の推進

利用登録団体が「やまゆり」で実施する企画について、申請があったものを対象としましたが申請はありませんでした。ただし、イベント機材を活用した団体の自主イベントの展開は活発でした。

3. 会員交流事業の実施

1) 納涼祭

8月9日（金）に実施。48名が参加、懇親を深めました。

2) 会員の集い

1月25日(土)に実施。38名が参加、「NHKスペシャル北極大変動」を観賞したのち、河原義文さんから日々の生活における心構えを聞きました。

4. 関連チームの強化

- 1) あさお区民記者クラブ
- 2) やまゆりテック

5. 市民活動相談窓口の運営

前年の事業を継続し、更に内容の充実につとめ、地域活動を目指す団体・個人に役立つ情報を提供しました。

1) 活動団体の紹介

相談員12名で毎週火・木で行い、紹介対象は489団体となりました。

2) 活動の場の紹介

- 3) 「あさお達人倶楽部」をリニューアルし2016～2019の区民講師を追加し小冊子を500部発刊しました。

- 4) 市民館、社会福祉協議会との連携による「麻生区市民活動団体検索サイト」のスムーズな運用を図るために、バージョンアップを図り、区民記者の取材記事と検索サイトの登録団体とリンクさせました。

- 5) 麻生区地域人材育成連絡会議に参加し、「地域人材コーディネート機能の解説書」の委託を受け300部発刊しました。

- 6) やまゆり楽芸会参加者をベースに「やまゆりプロモーション」の募集を開始しました。

6. 麻生区地域コミュニティ活動支援事業

地域の新たなコミュニティづくりに繋がる事業に資金面から支援を、次の5事業に活動助成金(1団体10万円を上限として)を給付しました。

- 1) 音楽で笑顔!プロジェクト
- 2) 福祉応援!王禅寺フリーマーケット実行委員会
- 3) おもちゃと遊びの会
- 4) まごころキッチンプロジェクト
- 5) ふらっと新百合ヶ丘

7. 広報

より多くの区民の皆さまに“やまゆり発”の活きた情報をお届けするため、メディアミックスの視点で事業の展開を図りました。

- 1) 「やまゆりニュース」の発行
- 2) 「あさお ふれんず」の発行

- 3) 「やまゆりホームページ」の運営
- 4) 「マイタウン〔やまゆりの窓〕」「メディあさお〔やまゆり通信〕」「タウンニュース」「かわさき市政だより」など既存メディアによる広報
- 5) インフォメーションボードによる広報

8. 「希望のシナリオ」プロジェクト

- 1) 人と人、人と団体、団体と団体を繋ぐ活動をベースに、麻生区「希望のシナリオ」プロジェクトに参加しました。
- 2) 麻生区の委託を受けて「まちのひろば」プロジェクトを立ち上げ、ひろばの公募、ロゴの公募などを実施し、結果74件の自薦・他薦をえることが出来ました。
- 3) 上記を管理するWEBサイトを立ち上げ運用しています。

以上